



常設展示「羽生の文学と歴史」開催中

- [会 場] 羽生市立郷土資料館展示室
- [期 間] 令和8年3月7日（土）～5月6日（振替休日）入館無料
- [休 館 日] 火曜日（5月5日（祝日）は開館）、第4木曜日
- [開館時間] 9：00～16：30
- [内 容] 文学コーナー（田舎教師関連資料、宮澤章二関連資料）
歴史コーナー（市内出土考古資料）
このほか、新規市指定文化財の「徳守傳次判物」や朝ドラ「風、薫る」に登場する清水卯三郎に関連した資料の展示も行っております。ぜひ、ご来館ください。



企画展「収蔵資料にみるアジア・太平洋戦争の記憶」を開催しました。

令和7年は、アジア・太平洋戦争終結から、80年を迎えました。また、最近ではウクライナ戦争など世界情勢が混乱する不安定な時代のなかで、戦争への危機感が増えています。これを機会に、今一度、平和について考えるため開催しました。

開催期間：令和7年7月12日～
9月28日（67日間）
来館者数：4,836名



令和8年度 今後予定している事業

- ①5月17日（日） ふるさと講座「宝蔵寺沼ムジナモ自生地保全体験講座」
※集合場所は、三田ヶ谷農村センター。事前申込が必要
- ②7月11日（土）～9月27日（日） 企画展「ムジナモとその自生地～野生復帰に至るまで～」(仮)
- ③11月1日（日）～12月6日（日） 常設展示「羽生の文学と歴史」
※11月1日（日）、図書館連携事業「開館40周年記念事業」
- ④令和9年3月6日（土）～5月5日（祝日） 常設展示「羽生の文学と歴史」

ぜひ、来てね！

